



平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年9月28日

上場会社名 ソーバル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2186 URL <https://www.sobal.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 推津 順一
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 推津 敦 (TEL) 03-6409-6131
 兼最高経営責任者
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月11日 配当支払開始予定日 平成30年11月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	4,046	△0.4	283	6.5	292	9.3	194	6.9
30年2月期第2四半期	4,060	1.3	265	5.4	268	9.2	181	4.7

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 194百万円(6.9%) 30年2月期第2四半期 181百万円(4.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	23.75	—
30年2月期第2四半期	22.24	22.23

(注) 当社は、平成29年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。なお、当第2四半期連結累計期間において、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第2四半期	4,005	3,108	77.6
30年2月期	4,020	3,016	75.0

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 3,108百万円 30年2月期 3,016百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	24.00	—	12.50	—
31年2月期	—	13.00	—	—	—
31年2月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い、平成30年2月期の第2四半期末の配当金につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,350	1.5	625	6.7	632	7.5	427	0.4	52.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期2Q	8,167,498株	30年2月期	8,167,498株
② 期末自己株式数	31年2月期2Q	130株	30年2月期	130株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期2Q	8,167,368株	30年2月期2Q	8,164,990株

(注) 当社は、平成29年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の平成31年2月期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご了承ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、今夏の豪雨や猛暑などによる影響を受けつつも、底堅い設備投資や企業収益の増加基調並びに雇用・所得環境の安定など総じて緩やかな回復基調が続いております。世界経済は、米国の通商政策をめぐる不確実性の高まりや、金融資本市場の変動、近隣諸国の地政学的リスクなどに留意する必要があるものの、引き続き安定的に推移いたしました。

このような経済環境の中、当社グループにおきましては、強固な請負体制の構築に向けて、引き続きプロジェクトの管理や人材育成、積極的な営業活動を展開してまいりました。同時に、最新技術への対応ニーズを取り込み、自動運転分野など新規分野における取引を着実に拡大してまいりました。さらに、既存取引先への営業活動を継続的に展開したことで、新規案件や受託開発案件の受注にいたるなど、従来の取引先との関係強化にも注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4,046百万円（前年同期比0.4%減）、営業利益は283百万円（同6.5%増）、経常利益は292百万円（同9.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は194百万円（同6.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末における資産合計額は4,005百万円となり、前連結会計年度末比15百万円の減少となりました。これは主に、流動資産その他が298百万円増加したこと、現金及び預金が171百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が156百万円減少したことによるものであります。

負債合計額は896百万円となり、前連結会計年度末比106百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等が45百万円減少したこと、受注損失引当金が30百万円減少したことによるものであります。

純資産合計額は3,108百万円となり、前連結会計年度末比91百万円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等に伴い利益剰余金が91百万円増加したことによるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,733,773	1,561,791
受取手形及び売掛金	1,126,298	969,458
仕掛品	218,426	244,779
原材料	5,439	8,433
その他	186,191	484,568
貸倒引当金	△6,706	△5,819
流動資産合計	3,263,422	3,263,211
固定資産		
有形固定資産		
土地	410,407	410,407
その他(純額)	138,140	133,447
有形固定資産合計	548,548	543,854
無形固定資産		
のれん	56,522	43,961
その他	2,955	6,508
無形固定資産合計	59,477	50,470
投資その他の資産	148,875	147,750
固定資産合計	756,900	742,075
資産合計	4,020,323	4,005,287
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,714	18,800
未払費用	87,967	75,771
未払法人税等	160,531	114,736
賞与引当金	212,689	218,361
受注損失引当金	32,022	1,185
その他	299,682	273,445
流動負債合計	805,609	702,301
固定負債		
役員退職慰労引当金	60,693	66,733
その他	137,066	127,381
固定負債合計	197,760	194,115
負債合計	1,003,369	896,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	214,265	214,265
資本剰余金	119,265	119,265
利益剰余金	2,683,533	2,775,450
自己株式	△109	△109
株主資本合計	3,016,954	3,108,870
純資産合計	3,016,954	3,108,870
負債純資産合計	4,020,323	4,005,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	4,060,821	4,046,197
売上原価	3,262,200	3,248,504
売上総利益	798,621	797,692
販売費及び一般管理費	532,645	514,346
営業利益	265,976	283,345
営業外収益		
受取利息	12	12
保険配当金	—	11,330
固定資産売却益	822	—
その他	1,319	853
営業外収益合計	2,153	12,196
営業外費用		
支払利息	62	49
和解金	—	2,417
その他	2	146
営業外費用合計	65	2,613
経常利益	268,065	292,928
税金等調整前四半期純利益	268,065	292,928
法人税等	86,501	98,920
四半期純利益	181,563	194,008
親会社株主に帰属する四半期純利益	181,563	194,008

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	181,563	194,008
四半期包括利益	181,563	194,008
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	181,563	194,008
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。